

PLAN	No.	12	-	1	事務事業名	消防団運営事業			細事務事業名	消防団運営事業			公的関与	1	シート作成日	平成31年6月17日							
	課名	危機管理課			グループ	消防			担当課長名	伊藤淳人			シート作成者名	伊藤信哉									
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業			<input type="radio"/> 3 整備事業			<input type="radio"/> 5 施設の管理運営			事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営			<input type="checkbox"/> 3 全部委託								
		<input type="radio"/> 2 施設の建設			<input checked="" type="radio"/> 4 経常的事務事業							<input type="checkbox"/> 2 一部委託			<input type="checkbox"/> 4 補助等								
	総合計画	政策目標	2 快適で安全・安心なやとみ						実施計画			事業の開始・終了											
		施策項目	消防・防災の充実						<input type="radio"/> 1 該当			年度 ~ 平成			年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし								
		主要施策	常備消防・救急体制の充実						<input checked="" type="radio"/> 2 非該当			根拠法令等											
	個別計画																						
	事業の目的	対象(誰を・何を)									意図(どういう状態にしたいのか)												
		消防団員									火災・災害発生時に自らが対処するだけでなく、市民を指導して災害の拡大を防ぐ組織を構築します。												
事業の内容	消防団の維持・運営、そして火災に対する訓練、災害時に対応できる訓練を行い、自らの能力アップを図るとともに、自主防災会や一般市民に対する防災訓練の指導を行います。																						
成果指標	①	指標名	消防体制(火災・救急等)の充実に関する市民の満足度															指標名					
		指標設定の考え方	住民の満足度を上げるために、様々な機会をとらえ市民の消防体制の充実を実感してもらう。												単位	%		指標設定の考え方			単位		
		平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度						
		実績	34.2	実績	—	目標	※	目標	70	実績		実績		目標	※	目標							
		目標	70	目標	※	目標	※	目標		目標		目標	※	目標		目標							
DO	予算費目	会計	一般会計						款	9 消防費			項	1 消防費			目	1 非常備消防費					
	直接事業費	平成 29 年度決算額						平成 30 年度決算額						平成 ※ 年度予算額									
		国・県支出金		千円						千円						千円							
		地方債		千円						千円						千円							
		その他特定財源		5,514 千円						8,001 千円						千円							
		一般財源		26,814 千円						27,724 千円						千円							
	計(A)		32,328 千円						35,725 千円						0 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.700 人						0.700 人						人							
				4,830 千円						4,830 千円						0 千円							
		臨時職員工数・経費		0.057 人		91 千円				0.057 人		91 千円				人		0 千円					
全体事業費(A+B)		37,249 千円						40,646 千円						0 千円									

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価		
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	大規模災害においては、行政や消防署だけでは、人的・物的に限界があります。また、平時においても、地域住民に対する訓練指導を行うなど必要な組織です。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい		<input checked="" type="radio"/> いいえ	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい		<input checked="" type="radio"/> いいえ	
	4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> はい		<input checked="" type="radio"/> いいえ	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	市民の安心・安全のためにも有効です。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	地域住民の防災訓練などに、積極的に参加して指導を行っています。しかし、団員確保に苦勞している現状から見ても、認知度・満足度の向上には課題が多くあります。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている			
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。					<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	<input type="radio"/> あまり上がっていない		
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している			
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	消防団は、非常時に対応するための日頃の訓練が大切であり、効率性だけでは判断できない要素がありますが、組織としての効率性の向上を目指します。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input checked="" type="radio"/> 4 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	消防団員の入団希望者が少なく、消防力の決定的な要因である団員確保が問題となっています。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)				
	課題解決のための改善計画	市ホームページ、広報誌に活動内容を掲載し、団員確保に向け、PRします。かつ、訓練を通して団員の質的向上を図り、信頼される消防団を目指します。					消防団は、消防活動技術の向上等のための各種訓練、警戒等を通して、地域の地域防災リーダーとして、災害に強い安全・安心なまちづくりに貢献しています。従って、今後も消防団員の確保が大きな課題となっています。				
備考											